

JAIST産学官共創フォーラム令和7年度 第1回定期講演会

当たり前を問いなおす視点が、新たな価値創出の起点になる

# 「問い直し」から生まれるイノベーション ～ ビジネス人類学と老舗企業の挑戦 ～



## 講演1

問い直しの視座としての「馴質異化」  
～ サービスデザインと人類学の実践 ～



講演者

伊藤 泰信 氏

北陸先端科学技術大学院大学  
先端科学技術研究科  
教授

## 講演2

今までのやり方や常識を問い直す  
～ 死生観のリデザイン ～



講演者

西河 誠人 氏

三和物産株式会社  
代表取締役社長

日時

2025年 7月 3日(木) 16:00 ～ 18:00

場所

オンライン(Zoom)

定員

50名

参加費

無料

ビジネスエスノグラフィで  
会社を強くする

主催：一般社団法人JAIST支援機構

お申込み  
お問合せ

JAIST支援機構 事務局  
Mail:jimukyoku@jaistso.or.jp

お申し込みはこちら



## 講演テーマ

「問い直し」から生まれるイノベーション  
～ ビジネス人類学と老舗企業の挑戦 ～

## 開催概要

当たり前を問いなおす視点が、新たな価値創出の起点になる——既存の価値観や前提の問い直しの重要性が指摘され始めています。企業は、既存の事業や技術を「深化」させることに力を入れる傾向がありますが、新規事業の創出には「探索」の姿勢が欠かせません。「探索」とは、試行錯誤を通じて未知の価値や可能性を見出していく営みであり、その鍵となるのが前提や価値観の「問い直し」です。本講演では、ビジネス人類学の視座と老舗企業の実例をもとに、「問い直し」を通じて新たな可能性を切り拓く方法を探ります。

## 講演1

問い直しの視座としての「馴質異化」  
～ サービスデザインと人類学の実践 ～

講演者：北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科  
教授 伊藤 泰信 氏

## 概 要：

組織のあり方や製品・サービスのデザインといった企業の実務を対象にビジネス人類学／ビジネスエスノグラフィを20年近くにわたり実践してきました。企業は、目の前にある事業や技術を効率化・改善するのを得意としていますが、新たな価値創出のための「探索」(Exploration)も不可欠です。文化人類学の「当たり前」を問い直す視座「馴質異化」(じゅんしついか)は、まさに探索の出発点となり、新たな価値を切り拓く可能性を持っています。本講演では、文化人類学の視座を手がかりに、探索的なアプローチについて議論します。

## 講演2

今までのやり方や常識を問い直す  
～ 死生観のリデザイン ～

講演者：三和物産株式会社  
代表取締役社長 西河 誠人 氏

## 概 要：

葬祭用品メーカーとして試行錯誤を重ねる私たちは、業界の当たり前や常識を問い直してきました。大企業でもベンチャー企業でもない老舗の中小企業が、社員の「それって本当に必要？」という素朴な疑問を起点に、商品づくりやサービスを磨き直した実体験を共有します。問いかけのコツや、現場での小さな試行錯誤をどう生み出すのか——三和物産の挑戦をご紹介します。

お申込み  
お問合せJAIST支援機構 事務局  
Mail:jimukyoku@jaistso.or.jp

お申し込みはこちら

